



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 ジーエルテクノホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 (テクノクオーツ株式会社分)  
 コード番号 255A URL <https://www.gltechno.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長見善博  
 問合せ先責任者 (役職名) テクノクオーツ株式会社 (氏名) 麻田俊弘 (TEL) 03-5354-8171  
 取締役管理本部長  
 半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	9,990	21.7	2,107	23.3	2,014	12.7	1,339	2.2
2024年3月期中間期	8,210	△16.8	1,709	△17.2	1,786	△23.4	1,311	△14.5

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,053百万円(25.3%) 2024年3月期中間期 1,638百万円(△26.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 346.44	円 銭 —
2024年3月期中間期	339.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	百万円 26,705	百万円 20,704	% 77.5
2024年3月期	25,753	19,154	74.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 20,704百万円 2024年3月期 19,154百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 130.00	円 銭 130.00
2025年3月期	—	0.00			
2025年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	3,866,540株	2024年3月期	3,900,000株
2025年3月期中間期	一株	2024年3月期	33,345株
2025年3月期中間期	3,866,565株	2024年3月期中間期	3,866,714株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2024年9月27日をもって上場廃止となっていることから、連結業績予想については記載しておりません。

また、ジーエルサイエンス株式会社と共同持株会社の方法により、2024年10月1日付で完全親会社となるジーエルテクノホールディングス株式会社を設立し、同社の完全子会社となっております。

ジーエルテクノホールディングス株式会社の連結業績予想と配当予想につきましては、2024年9月26日公表の「ジーエルテクノホールディングス株式会社の業績予想及び配当予想に関するお知らせ」及び本日発表の「ジーエルテクノホールディングス株式会社の配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

中間決算補足説明資料は、T D n e t 及びジーエルテクノホールディングス株式会社のウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計上の見積りの変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により実質賃金が一時的にプラスに転じ、個人消費も緩やかに増加しました。また、好調な企業業績を背景に設備投資の拡大が続いており、景気は内需主導で緩やかな回復基調を維持しております。しかしながら、不安定な国際情勢により、原材料価格やエネルギー価格の高騰、乱高下する為替相場、世界的な金融引き締めによる景気停滞リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する半導体業界におきましては、パソコンやスマートフォン向けの需要の落ち込みは依然として続いておりますが、一方で生成AI分野の需要拡大を背景に、国内外で先端半導体の製造工場の新設や増設等の今後を見据えた積極的な設備投資が相次いで計画・実行されており、半導体市場の成長はさらなる拡大が見込まれております。

以上のような環境の中、当社では、今後に向けた新規需要の掘り起こし、競争力強化のため高付加価値製品の開発と拡販によるマーケットの拡大、国内の増産体制構築のための準備等を行い、さらなる成長に向けて邁進しております。豊富な受注残高と工場の高稼働に伴う量産効果を背景に、売上高や営業利益は計画を大幅に上回ることができました。引き続き受注残高は高水準を維持する見込みです。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は9,990百万円（前年同期比21.7%増）、営業利益は2,107百万円（同23.3%増）、経常利益は2,014百万円（同12.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,339百万円（同2.2%増）となりました。

当社グループの事業は、半導体事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に記載された区分ごとの状況の分析は省略しております。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産の状況)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ952百万円増加して26,705百万円となりました。主な要因は、棚卸資産が773百万円、有形固定資産が352百万円それぞれ増加したこと等であります。

#### (負債の状況)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ598百万円減少して6,001百万円となりました。主な要因は、買掛金が268百万円が増加し、借入金が1,004百万円減少したこと等であります。

#### (純資産の状況)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,550百万円増加して20,704百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が794百万円、為替換算調整勘定が719百万円それぞれ増加したこと等であります。

### （3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は、前中間連結会計期間と比べ396百万円増加し4,079百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な増減要因は、以下のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは2,266百万円（前中間連結会計期間は748百万円）となりました。

これは主に税金等調整前中間純利益2,013百万円の計上、減価償却費578百万円、売上債権の減少251百万円、棚卸資産の増加535百万円、仕入債務の増加120百万円、法人税等の支払636百万円などによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは△314百万円（前中間連結会計期間は△840百万円）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出385百万円などによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは△1,533百万円（前中間連結会計期間は361百万円）となりました。

これは主に短期借入金の減少750百万円、長期借入金の返済による支出254百万円、配当金の支払額502百万円などによるものであります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,994,587	4,222,909
受取手形	237	2,044
電子記録債権	1,543,424	676,927
売掛金	3,944,653	4,658,946
製品	608,911	576,664
仕掛品	2,042,156	2,571,259
原材料及び貯蔵品	3,479,495	3,756,045
その他	467,634	197,432
貸倒引当金	△2,598	△2,163
流動資産合計	16,078,500	16,660,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,706,031	3,973,316
機械装置及び運搬具（純額）	3,505,094	3,622,922
土地	1,351,309	1,381,657
リース資産（純額）	136,625	127,160
建設仮勘定	174,951	146,595
その他（純額）	224,212	198,762
有形固定資産合計	9,098,224	9,450,413
無形固定資産	277,148	297,567
投資その他の資産		
その他	299,704	297,541
投資その他の資産合計	299,704	297,541
固定資産合計	9,675,077	10,045,522
資産合計	25,753,577	26,705,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	330,761	185,385
買掛金	319,984	588,290
短期借入金	2,037,349	1,256,652
未払法人税等	613,072	553,324
賞与引当金	294,651	319,640
その他	589,957	787,144
流動負債合計	4,185,776	3,690,437
固定負債		
長期借入金	1,877,637	1,653,792
役員退職慰労引当金	44,400	-
退職給付に係る負債	208,425	222,949
その他	283,214	434,134
固定負債合計	2,413,676	2,310,875
負債合計	6,599,452	6,001,313
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	829,350	829,350
資本剰余金	1,015,260	1,015,260
利益剰余金	15,917,933	16,712,933
自己株式	△41,215	-
株主資本合計	17,721,329	18,557,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,453	△1,998
為替換算調整勘定	1,429,341	2,148,729
その他の包括利益累計額合計	1,432,795	2,146,731
純資産合計	19,154,124	20,704,275
負債純資産合計	25,753,577	26,705,589

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	8,210,396	9,990,255
売上原価	5,624,477	6,904,699
売上総利益	2,585,918	3,085,556
販売費及び一般管理費	876,497	977,740
営業利益	1,709,421	2,107,815
営業外収益		
受取利息	322	330
受取配当金	510	570
為替差益	73,822	-
補助金収入	336	49,620
その他	16,150	5,590
営業外収益合計	91,142	56,111
営業外費用		
支払利息	12,546	12,655
為替差損	-	118,354
その他	1,173	18,597
営業外費用合計	13,719	149,607
経常利益	1,786,844	2,014,319
特別利益		
固定資産売却益	2,918	-
国庫補助金受贈益	153,230	-
特別利益合計	156,148	-
特別損失		
固定資産除却損	1,176	559
特別損失合計	1,176	559
税金等調整前中間純利益	1,941,816	2,013,760
法人税、住民税及び事業税	627,492	566,230
法人税等調整額	3,218	107,992
法人税等合計	630,711	674,222
中間純利益	1,311,105	1,339,537
親会社株主に帰属する中間純利益	1,311,105	1,339,537

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,311,105	1,339,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,445	△5,451
為替換算調整勘定	319,947	719,386
その他の包括利益合計	327,392	713,934
中間包括利益	1,638,497	2,053,472
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,638,497	2,053,472

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,941,816	2,013,760
減価償却費	542,547	578,227
貸倒引当金の増減額（△は減少）	865	△913
賞与引当金の増減額（△は減少）	△21,637	24,989
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	21,343	14,524
受取利息及び受取配当金	△833	△900
支払利息	12,546	12,655
為替差損益（△は益）	△7,240	92,607
固定資産売却損益（△は益）	△2,918	-
国庫補助金受贈益	△153,230	-
固定資産除却損	1,176	559
売上債権の増減額（△は増加）	122,732	251,444
棚卸資産の増減額（△は増加）	△489,307	△535,548
仕入債務の増減額（△は減少）	△499,154	120,066
その他	△52,500	341,422
小計	1,416,206	2,912,893
利息及び配当金の受取額	736	795
利息の支払額	△12,752	△12,533
国庫補助金による収入	153,230	-
法人税等の支払額	△809,254	△636,216
法人税等の還付額	48	1,476
営業活動によるキャッシュ・フロー	748,214	2,266,415
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△78,000	△78,000
定期預金の払戻による収入	-	156,000
有形固定資産の取得による支出	△758,174	△385,142
有形固定資産の売却による収入	2,980	-
無形固定資産の取得による支出	△3,770	-
貸付けによる支出	△2,520	△2,240
貸付金の回収による収入	1,278	1,483
その他	△1,852	△6,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△840,059	△314,221
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	842,418	△750,000
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△250,292	△254,542
自己株式の取得による支出	-	△657
リース債務の返済による支出	△28,916	△26,523
配当金の支払額	△501,635	△502,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	361,575	△1,533,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	110,860	△112,092
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	380,590	306,322
現金及び現金同等物の期首残高	3,303,313	3,773,587
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 3,683,903	※ 4,079,909

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計上の見積りの変更）

（棚卸資産の収益性の低下による簿価切下げにおける見積りの変更）

これまで当社グループでは、一定の期間を超えて保有する棚卸資産については、帳簿価額を切り下げた価額をもって連結貸借対照表価額としてきました。

しかしながら、半導体業界における棚卸資産の保有期間が変化する中で、当社グループの棚卸資産の保有期間も変化してきており、また、一定期間を超えて保有する棚卸資産を評価するための十分なデータも蓄積されてきたことから、当中間連結会計期間の期首より、帳簿価額の切り下げ額を評価する方法を変更いたしました。

この変更により、従来の方と比べて、当中間連結会計期間の売上原価は164百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が同額増加しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結キャッシュ・フロー計算書関係）

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
現金及び預金	3,904,903千円	4,222,909千円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△221,000千円	△143,000千円
現金及び現金同等物	3,683,903千円	4,079,909千円

（重要な後発事象）

（ジーエルサイエンス株式会社との共同持株会社設立（株式移転）による経営統合について）

当社とジーエルサイエンス株式会社は、2024年10月1日をもって、共同株式移転の方法により両社の完全親会社となるジーエルテクノホールディングス株式会社を設立いたしました。当該共同持株会社の設立に伴い、完全子会社となる当社の株式は2024年9月27日付で上場廃止となり、2024年10月1日付でジーエルテクノホールディングス株式会社が東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。

詳細につきましては、2024年5月10日公表の「ジーエルサイエンス株式会社及びテクノオーツ株式会社の共同持株会社設立（共同株式移転）に関する経営統合契約書の締結及び株式移転計画の作成について」及び2024年10月1日公表の「ジーエルテクノホールディングス株式会社の設立に関するお知らせ」を参照ください。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは半導体事業の単一セグメントであります。

##### ① 生産実績

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
半導体事業	9,952,965	+19.5

(注) 金額は販売価格によっております。

##### ② 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	12,542,085	+54.4	8,705,310	+22.6

##### ③ 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	9,990,255	+21.7